

# ロータリーは機会の扉を開く

Rotary opens opportunities

令和2年8月19日 第2,520回

令和2年8月26日 第2,521回

No.2,253号

会長：鷺澤 幸一 ・ 幹事：袖山 榮輝 ・ 会員サービス委員長：堤 満弘

E-mail：neast-rc@valley.ne.jp

URL：http://www.valley.ne.jp/~neast-rc/

## 《ロータリーソング》

会員サービス委員会

- 奉仕の理想 ※省略

## 《ゲスト紹介》

- 米山記念奨学生  
ファムフォーミンさん

## 《ビジター紹介》

## 《会長報告》

- 今日は地元のAC長野パルセイロの歴史、なぜ私が関わっているのかの経緯をお話させて頂きます。私が子どもの頃、長野県はサッカー後進県でした。後進県の中でもサッカーの中心は松本でした。昭和50年の国体の時もサッカー会場は松本市で長野県サッカー協会の事務所や会長はいつも松本市でした。そんな歴史の中で、松本山雅というサッカーチームができたのは1965年、松本市内にあった山雅という喫茶店の常連が始まりだった、というのはちょっと有名な話です。上田の日精樹脂という企業チームも強かったのですが、それに匹敵するクラブチームとして松本山雅は有名でした。長野市の選手も結構山雅でプレーをしていましたが、その中に松本朗という高校教師がいました。国体代表にも選ばれるうまい選手で、長野高校サッカー班の10年上の先輩でした。山雅に匹敵するチームを長野市に作りたい、ということで飛び出して1990年

に作ったのが長野エルザ、エルザは権堂にあったお店の名前でした。彼は10年間、私財を投じてエルザを支え続け、県や北信越では松本山雅とライバルになるようなチームに育ててきました。稲玉さんがいらっしゃいますが、炭平コンピュータシステムの太田選手は2000年の頃の北信越リーグの得点王であったりして結構強かったのですが、まさかJリーグのことなんて誰も考えていない時代でした。

2006年、私が41歳の時でした、丸山先輩に呼び出されて、エルザをJに上げたいから協力しろ、高校教師ではここまでが限界、後は任せたとと言われてしまいました。この人は夢物語を本気で考えているのか、ものすごく困惑しましたが、先輩後輩ってYesと「はい」しかないのもそのままずるとエルザに関わりだしました。吉田高校でサッカーをやっていた仕事柄日立のサッカー部とも懇意にしていた当時の松田産業の堀江社長と一緒にエルザのかじ取りを始めたのが2006年でした。最初の仕事、それはスポンサー集めでした。当時のエルザは選手みんなから数万円ずつを集めて、後は丸山さんが補填をして練習や遠征をしていましたので、そのお金を全てスポンサー収入に置き換えるところから始まりました。長野県リーグや北信越リーグの観客数は毎試合数十名、コートを書いたり応援バナーを貼ったり、チケットのモギリまで自分たちでやっていました。それから、チームの法人化にあたり会社名、チーム名の変更です。エルザで

は一般的過ぎて商標が取れないので。パルセイロはポルトガル語でパートナー、チーム名はAC長野パルセイロですが、運営会社は長野パルセイロ・アスレチッククラブです。ACミランというイタリアのチームの真似をしたと思っている方が多いと思いますが、私たちはサッカーだけでなくスポーツ全般、長野から色々なスポーツを発信していこうと考えていました。

## 《幹事報告》

- 来週26日の例会はZoomを使用したオンライン例会となります。Zoomミーティンググループのアドレスを各会員メールアドレスに送信いたしましたのでご確認ください。ご都合でオンライン例会に参加できない方は、会長幹事SAAが例会場より配信しておりますので、例会場にお越しください。なお会場設営の都合上、のちほどFAXにて例会場での参加希望をお伺いいたしますので、ご返信のほどお願いいたします。また例会場での昼食の用意はありません。ご了解の程お願いいたします。
- 地区事務所より記念切手「日本のロータリー100周年」発行のお知らせが届いております。詳細につきましては掲示板をご覧ください。

## 《出席報告》

本日	出席	欠席	出席率
会員数59名	36名	23名	61.01%
前々回 7月29日		訂正出席率	100%

## 《ニコニコボックス》

- 早退：篠田 諭君
- 例会を開けるよろこび ありがたや  
横田 一尊君
  - 本日、卓話の機会を頂戴しました。どうぞよろしくお願ひ致します。  
小宮 健一君
  - 新型コロナ禍の影響で、後半は殆ど機能低下・活動停滞と言う状況になってしまい、誠に無念な終結となってしまいました。その結果、貴クラブよりお預かり致しましたガバナー補佐費予算に余剰金が発生致しましたので、各クラブ均等割りでご返済

致します。

2019-2020年度ガバナー補佐  
横田 一尊君

## 《新会員紹介》

- 岩崎会員増強委員長

## 《新会員挨拶》

- 齋藤 英明君

この4月より長野別院の輪番として着任いたしました。ちなみに長野別院の住職は京都の西本願寺の住職でございますが、その代理ということで輪番の職を仰せつかっております。また、長野教区教務所といいますのは長野県内に浄土真宗本願寺派、いわゆる西本願寺系列の寺院が105ヶ寺あります。こういった寺院の行政的な長を務めている形から教務所長という名をいただいております。昭和42年12月30日生まれです。山口県の萩で高校までを過ごし、その後京都の龍谷大学に進学卒業し、その後広島の本願寺広島別院安芸教区教務所に28年6ヶ月務めて、昨年1年間は西本願寺にいました。この4月よりこちらに参りまして、今日こうして会員に加えていただきました。何分にも初めてでございますので、わからないことばかりですが、一生懸命頑張りますので、どうぞよろしくお願ひいたします。



## 《本日のプログラム》

- 会員卓話  
小宮 健一君  
「災害対応から気付く保険加入の留意点」



### 《ロータリーソング》

会員サービス委員会

- それでこそロータリー ※省略

### 《会長報告》

- 本日は初の試みとしてZOOMで例会を開催させて頂いています。何かと不自由をおかけしますが、またパンデミックの状態になり通常例会が開催できなくなった場合にこういう対処法もあるということでご理解を頂きたいと思っています。

折角のZOOM例会ですから、会長報告でも資料を用意してみました。長野エルザをパルセイロにして株式会社化しながら手掛けたのは監督の人選です。応援して貰えるチームにしたいから、往年のスターを招聘するとか話もありましたが、お金をかけるべきチームの要は監督ということになり人選・交渉を始めました。チーム創設者丸山朗さんの知り合いの知り合いというレベルで、バドゥ=ピエイラ監督と出会いました。いきなり外国人の監督ってハードルが高過ぎると誰もが思いましたが、丸山朗さんが惚れ込んだというのが最大の理由でした。結果論として、素晴らしい監督に巡り会えたことになりました。

1997年11月16日、ジョホールバルの歓喜を覚えているでしょうか？マレーシアのジョホールバルでのアジア最終予選でイランを日本が破って初めてのワールドカップ進出を決めた試合です。バドゥ監督はその時のイランの監督だったのです。そんなビッグネームが田舎の地方リーグのチームに来てくれるなんて思いもよらなかったし、その点でも注目を浴びたと思います。

バドゥは中東ではすごく有名な監督で幾つかの国やクラブチームの指導者として渡り歩いていました。ブラジル人でプロ選手としても数年やっていましたが、若い頃からドイツで指導者としての勉強と経験を積んでいました。来日した時には既に60歳を超えていましたが、日本のこと、長野のサッカーのことをインターネットですごく勉強してくれました。サッカーの面白みをまだみんな知らないのだから、

まずは観て面白いサッカーをやろう、1-0で勝つのではなく4点取られても5点取り返すサッカーを見せてやろう、と超攻撃的なスタイルに挑んでくれました。そして自らがエンターテイナーとして市民と接して、その人の好きとサービス精神でサポーターを確実に増やしてくれました。日本語は全くできませんでしたから、ピッチの上ではコーチが苦勞しながら通訳をしていましたが、ピッチ以外ではできるだけ私がバドゥの通訳を務めていました。ブラジル人でドイツ語は完璧でしたが、英語はそこまでのレベルではなく、通訳はそれほど苦勞しませんでした。

バドゥからはサッカーとは、プロとは、色々教えて貰いました。私にとってとても刺激的な楽しい時間でした。スピード、パワー、テクニックが見劣りする日本のサッカーの良さは何か、アジリティ（俊敏性）だと教えてくれたのもバドゥでしたし、日本のサッカーに一番ないものはマリーシア（ずる賢さ）だとも教わりました。バドゥのおかげで地域リーグを突破して、JFLへの足掛かりを作ってくれたことは大変感謝をしていました。講演会みたいなこともたくさんしてくれました、テレビやラジオにも頻繁に出演していましたし、この長野東クラブの卓話もしてくれました。もちろん、通訳は私でしたがまだ入会前であり、これはその写真が会報に載った際のものでした。

そんな彼ですが、やはり生活習慣が違う外国人指導者ということで選手や私たちにとって大きなストレスになってしまったことが2つありました。まずは、決して対人練習をしないということです。対人とは紅白試合や攻撃と守りのように相手と対する練習です。選手はそれぞれがライバルであり、こいつがいなければ次の試合に私が出られる、と誰もが思う、だから対人練習をやれば必ず相手を傷つけるプレーをするからやらない、バドゥはこう繰り返しました。選手たちもコーチは対人練習をしなければ絶対にダメだと思っていましたし、私もそうでした。私は何度もバドゥを説得しましたが、頑固に彼は自分のポリシーを守りました。ブラジルではそういうものなのだ、と言われて

も今でも私は懐疑的です。

二つ目のストレスは、この写真のエリカ夫人の存在でした。子どもに恵まれなかった夫婦だったのでドイツ人のエリカ夫人にとって、チームの選手は子ども同然、ものすごく親身になって世話を焼きたがるのです。チームへの感情移入が過ぎてしまい、勝ちや負け、試合の内容に彼女は感情をあらわに反応するようになりました。ある意味ではありがたいことですが、夫人がチームに口出しをしてしまうと大変なことになります。当時のパルセイロはレッドカード、退場が多いチームで選手の感情のコントロールというのが課題でした。それを彼女が自分でやろうと言いついてバドゥもそれを認めてしまったのです。メンタルトレーニングです。ヨガや座禅などを通じて選手とのコミュニケーションをしながら心を落ち着かせるようにするのですが、彼女も日本語を話しません、通訳を入れながらやりたくもないヨガなどをやらされて選手の不満は何度も爆発、全くの逆効果でしかなかったかもしれません。最終的にバドゥとの契約は満了するのですが、そのひとつの要因が夫人であったことは否めません。数年後、バドゥはJ2の京都パープルサンガに監督として招聘をされ、彼のアイデアやスタイルはそれなりの評価を受けていました。でもシーズン途中で契約解除を受けてしまいました、真相は知りませんが夫人のせいではないかと私は思っています。

バドゥと共に戦った地域リーグ、そこには松本山雅との死闘がいつもありました。ライバルと言ってしまうと簡単ですが、毎年ホームとアウェイの2試合が「無駄に熱い信州ダービー」と言われて全国でも有名になりました。「クラシコ」はそのドキュメンタリーの映画で、バドゥや私も登場しています。2011年のJFLリーグの成績表です、このシーズンの結果、松本山雅はJ2に昇格、スタジアムのなかったパルセイロは足踏みをする事になり、それ以来同じリーグに属することがなくなり信州ダービーは実現していません。もう9年信州ダービーができていない、というのは本当に悔しいことで、早く追いついてダービーで松本山雅とやらなければいけない、いつも思っています。最後に松本山雅のサポーターが、パルセイロ

に勝った時にだけ唄うチャント「教えてやれ、俺らが信州」の動画をお見せします。聞きたくないチャントですが、これを聞くと長らくやっていない信州ダービーを思い出します。ありがとうございました。

## 《幹事報告》

- 月末31日に次年度副会長・幹事・会計の選考委員会が開催されます。これら役員人事につきましては9月9日の年次総会において決定の運びとなります。
- 来週9月2日はガバナー補佐事前訪問、9月16日がガバナー公式訪問となります。多数のご出席をお願いいたします。
- 10月4日、上田市のサントミュージーゼにおきまして地区大会が開催されます。地区大会には毎年、大勢の会員にご参加いただくようご案内申し上げておりましたが、本年は新型コロナウイルスの感染防止の観点から、各クラブに参加者の人数制限が設けられています。現在、理事会構成メンバーを中心に参加者の調整をさせていただいております。会員各位には、ご了解の程お願いいたします。
- 本年度、北信第2グループでは目標としてマイロータリーの登録率アップを掲げております。マイロータリーの登録には、事前に国際ロータリーのデータベースに登録された会員各位のメールアドレスを入力していただくこととなっております。データベースにアドレスが未登録となっている会員様につきましては、先般アンケートでご回答いただいたメールアドレスを、事務局にて国際ロータリーのデータベースに登録しておきたいと思っております。不都合のある方は、事務局までお申し出ください。また登録しているアドレスの問い合わせにつきましても事務局までお申し出ください。順次、マイロータリーへの登録方法をご案内する予定です。また本日は、急なご依頼となりましたが、2018-2019年度幹事の千野貴文君よりマイロータリーに関してお話いただきます。後ほどよろしくお願いたします。
- ホテル国際21さまでは9月1日より、駐車場の利用システムが変更となります。例会出席のため駐車場ご利用の場合には、2時間分の無料駐車の対象となります。例会受付にて無

料駐車券をお渡しする段取りとなります。会員サービス委員会の皆さま、よろしくお願いたします。なお駐車場ご利用に際してご不明な点は、ホテル国際21さまにお尋ねください。

### 《出席報告》

本日	出席	欠席	出席率
会員数 59名	例会 6名	22名	62.71%
	オンライン 31名		
前々回 8月5日	訂正出席率		71.69%

### 《ニコニコボックス》

- 本日は、オンライン例会、初の試みです。準備万端といえるか分かりませんが、いたらぬ点は改善していきたいと思ひます。よろしくお願いたします。袖山 榮輝君
- 初めてのZOOM例会、不慣れですが宜しくお願いします。荻原 勝君

### 《本日のプログラム》

- オンライン例会
- マイロータリーについて  
2018-2019幹事 千野貴文君

### 《9月2日のプログラム》

- ガバナー補佐事前訪問  
国際ロータリー第2600地区  
北信第二グループ  
ガバナー補佐 中山 修様

### 《9月2日のメニュー》

- 和定食
  - ・にぎり寿司8貫  
(マグロ 蒸し海老アボカド カンパチ スズキ ツブ貝 タルイカ 鰯サバ 玉子)
  - ・揚物 野菜の天ぷら 天つゆ
  - ・小鉢 春菊浸し 菊花 エノキ 油揚げ
  - ・味噌汁 豆腐 三つ葉 なめこ
  - ・水菓子

### ＝次週例会予告＝

### 《9月9日のプログラム》

- クラブ年次総会
- クラブフォーラム

### 《9月9日のメニュー》

- 洋ランチ
  - ・トマトとモッツアレラチーズのサラダ
  - ・モルタデッラハム添え
  - ・魚介のスープ仕立て
  - ・フルーツポンチ ・パン ・コーヒー

